

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2025年度	開講キャンパス			開設学科		環境園芸学科／子ども教育学科／ 管理栄養学科／食品開発科学科		
科目名称	歴史と社会						授業形態	講義	
科目コード	120230	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験担当教員	○	Active・L	
担当教員名	新名 一仁							ICT活用	
授業概要	<p>中学・高校での「歴史」（日本史、世界史）という、とかく暗記科目のイメージがあり、その結果苦手意識を持つ人も多い。しかし、大学での「歴史学」は暗記を必要としない。研究としての「歴史学」は、歴史資料（史料）に基づき、歴史的事実を明らかにする学問であり、単に歴史的知識・教養としての歴史を知ること、あるいは受験対策としての日本史・世界史とは、まったく異なる学問である。また、歴史学とはとかく実生活には役に立たない学問というイメージも大きい。しかし、現代に生きる我々の社会や生活は、過去の人々の社会や生活の延長線上にあり、過去からの影響を強く受けている。それは、政治・外交・経済にとどまらず、我々の身近な生活にまで及び、地域性や生活習慣、方言にも影響している。</p> <p>本講義では、歴史資料（史料）に基づく学問としての「歴史学」を、宮崎県域を中心とする九州南部地域における古代から中世・近世を対象として解説し、歴史と現代とのつながりを学んでいく。</p>								
関連する科目	食・緑・人A								
授業の方法と進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回、配布資料とプロジェクターを使って、講義をおこなう。</li> <li>・都城キャンパスでの受講者は、ユニパに事前にアップされたデータをダウンロードした上で受講する。</li> <li>・冒頭、前回の講義についての疑問・質問について回答・解説する。</li> <li>・配布資料について解説し、重要事項については、プロジェクターに投影した内容をノートに記入。</li> <li>・最後に、講義についてのレポートを課し、次回講義についての質問に回答してもらう。</li> </ul>								
第1回	<p>第1回 ガイダンス、歴史教科書と歴史認識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史を学ぶことが、現代においてどのように役立つのか解説</li> <li>・学習指導要領と教科書の関係を解説し、時代ごとに学校でならう「歴史」が変化することを解説</li> <li>・教科書がどのように作られ、出版社によって内容が異なることを解説</li> <li>・上記をふまえ、中学・高校で学ぶ歴史がどのような研究に基づいているのか、概説する。</li> <li>・あわせて、研究上の時代区分についても解説</li> </ul>								
第2回	大化の改新と「日本」・「天皇」号								
第3回	荘園とは何か？宇佐八幡宮領と八条院領								
第4回	島津荘と惟宗忠久 その①								
第5回	島津荘と惟宗忠久 その②								
第6回	日向国の武士たち一土持氏と伊東氏								
第7回	中央と日向国—九州東海岸の海上交通								
第8回	中世の対外関係と九州南部 その①								
第9回	中世の対外関係と九州南部 その②								
第10回	島津氏と伊東氏の対決—島津氏の三州統一								
第11回	『上井覚兼日記』にみる戦国時代の宮崎 その①								
第12回	『上井覚兼日記』にみる戦国時代の宮崎 その②								
第13回	豊臣秀吉の九州征伐と日向「国分」（くにわけ）								
第14回	関ヶ原の戦いと宮崎								
第15回	江戸幕府の鎖国と九州南部								
授業の達成目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 「歴史学」とは何か、歴史的事実が史料にもとづき明らかになる過程を理解する。</li> <li>2) 古代から中世・近世にかけての九州南部の歴史的特性を理解する。</li> <li>3) 歴史が現代と地続きであることを理解する。</li> </ol>								
学位授与方針(DP)との関連	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.知識・理解を応用し活用する能力-(1)/1.知識・理解を応用し活用する能力-(2)/2.汎用的技能を応用し活用する能力-(1)/2.汎用的技能を応用し活用する能力-(2)/3.人間力、社会性、国際性の涵養-(1)/3.人間力、社会性、国際性の涵養-(2)/3.人間力、社会性、国際性の涵養-(3)/3.人間力、社会性、国際性の涵養-(4)/3.人間力、社会性、国際性の涵養-(5)/2.汎用的技能を応用し活用する能力-(3)</li> </ol>								

授業時間外学習【予習】	毎回講義の最後に次回で対象とする時代・内容を伝えるので、中学・高校時代の教科書を読んでおくか、図書館で概説書に目を通しておく（30分）。
授業時間外学【復習】	配布資料や講義中のメモを読み返し、理解度を深める（30分）。
課題に対するフィードバック	講義最後におこなうミニレポートに応える形で、理解できなかった部分、疑問点に答えていく。
評価方法・基準	下記のふたつで評価する。 1) 講義ごとのミニレポート 50% 2) 期末試験（持ち込み可） 50% ※また、適宜、学外の博物館展示などの見学レポートを課す（任意）。
テキスト	プリント配布 ※オンライン受講者には、ユニパでWord形式のデータをアップ。
参考書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山本博文ほか『こんなに変わった歴史教科書』（新潮文庫）</li> <li>・『《新版県史》45.宮崎県の歴史』（山川出版社、2015年）</li> <li>・新名一仁『日向国山東河南の攻防一室町時代の伊東氏と島津氏』（鉦脈社、2014年）</li> <li>・新名一仁編『図説中世島津氏』（戎光祥出版、2023年）</li> </ul>
備考	